

2006年度 一橋大学 後期文系 第1問

問題 正の整数 n に対して、 $n = k + 2l$ をみたすような 0 以上の整数の組 (k, l) の個数を a_n とする。また、 $n = p + 2q + 3r$ をみたすような 0 以上の整数の組 (p, q, r) の個数を b_n とする。

- (1) a_n を n で表せ。
- (2) n が 6 の倍数のとき、 b_n を n で表せ。

N.hitotsubashi2006C_61.pbm